

令和4年度 1歳児 うさぎ組 共育ちの会

うさぎ組で大切にしたいこと

人間関係

自分でやりたい気持ちを尊重していきます
子どもたちが主体的にする行動を受け止めて、丁寧に関わっていきます。それを繰り返すことで自己肯定感が高まり、積極的に人と関わっていく気持ちを育てていきます。

健康

『心もからだも元気な子』

心と体を使って自ら活動に取り組めるように、戸外遊びや食育活動を行っていきます。また、子どもにとって生活リズムを整えて過ごすことは全ての原動力に繋がっていきます。一人ひとりの様子に応じて、生活リズムが整うよう配慮していきます。

触れ合い遊び
わらべうた



植物を育てる



みてみてなあに

～やってみたいをやってみよう～

コーナー遊び

環境

感覚の働きを豊かにしていきます

見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなど五感を使った経験ができるよう、季節や子どもたちの興味に合った活動を取り入れていきます。

散歩



絵本



製作活動



言葉

絵本大好き！

保育者と一緒にゆったりと言葉や仕草でやり取りをしながら絵本を読む時間を大切にし、自ら言葉を使おうとする意欲を育てていきます。

表現

“その子らしさ”を大切に

自分の感じたことや他者と共感したいことを自由に表現できるよう、子どもたち一人ひとりが安心できる環境を作っていきます。

自我の芽生え ～大人と子どもが共に育ち合う大切な時期～

1歳半2歳にかけて「イヤ!」「ダメ!」と自己主張が増えてきます。子どもたちが様々な人との関わりを通して自分の要求が常に通るわけではないことを学んでいく大切な時期です。子どもが他者との折り合いをつけるようになるためには、自分の思いを相手に“尊重してもらえた”といったその人への信頼感が生じていることが何より大切です。子どもたちが安心して自己表現出来る関係性を作り、子どもの想いに丁寧に関わっていきます。